

三日坊主になるのは当たり前前〜ウサカメIV〜

2021年9月8日早朝、ラジオを聞いていたら次のような言葉が飛び込んできました。

「三日坊主になるのは当たり前前」

これまで、「三日坊主って恥ずかしいことだ」と思っていた私は、思わず「えっ」とラジオに向かって問い返してしまいました。

放送の内容は……、**脳は本来、新しいことやこれまでの自分とは異質なことには頑張るようになってきている**ということ。脳が勝手にストップをかけようとするというのです。つまり、「うまくいかなかった原因は自分が頑張らなかったからだ」と、失敗体験と精神論をひもづけて自分を責める必要はなく、むしろ**三日坊主を精神論で乗り越えることこそ間違っている**ということでした。

優れた人は自分のありのままをよく知っています。続けられない自分をみつめ、続けるための仕掛けを工夫します。

例えば、二刀流で知られる大谷翔平選手が、超一流の選手となったのは天性の才能と練習のため

ものと思われていますが、高校時代に、自分で作成した目標達成シート「マンガラット(マンガラチャート)」も奏功したと言われています。



黒木西 R4. 12. 23 (金) 文責: 校長 齋藤英義

黒木西小 学校だより

球団から指名、その右隣のマスに「スピード」時速160キロメートルと目標達成の手段を記しています。さらに時速160キロという目標達成のため、「肩まわりの強化」など8項目の達成手段・要素なども記しています。このチャートを部屋の中に貼って、常に**自分の目標と達成手段・要素を確認**していたそうです。

この取組によって、三日坊主を克服し、今や世界的プレーヤーとなったのです。

時は流れて2022年11月1日、令和4年と成って最初の登校日。全校朝会の場で、子どもたちに下のようなマンガラチャートを示し

「元気に登校 楽しく学び 笑顔で下校」の学校にするために

元気にあいさつ 移動開始	移動開始 電話で一言	可能性のある 名前を呼ぶ	名前を呼ぶ 子どもの名前	元気に対応 わかる声掛け	元気に呼びかける 地域の方向への挨拶	スクールバス乗車 毎朝と登校時の挨拶	登校班歩 黒木中との連携
ジャンプやキョウ進	元気	元気	子どもたち元気	元気を笑顔 明るく対応	積極的G T活用	黒木小との連携	黒木中との連携
胸を張って歩く	笑顔	笑顔	先生たちへの元気	先生たちへの元気	毎朝学級訪問	委員会との連携	委員会との連携
自分がやる	笑顔	笑顔	子どもたちが元気	子どもたちが元気	毎朝学級訪問	委員会との連携	委員会との連携
子(園)への声掛け	優しく	優しく	優しく	優しく	積極的改善	学力向上	学力向上
先生方への声掛け	笑顔	笑顔	笑顔	笑顔	やる気の重点化	変遷の見える化	先生方への声掛け
早朝ウォーキング	腰八分	マスクをつける	マスクをつける	マスクをつける	マスクをつける	マスクをつける	マスクをつける
毎日フルフル	毎日フルフル	毎日フルフル	毎日フルフル	毎日フルフル	毎日フルフル	毎日フルフル	毎日フルフル
毎日血圧測定	毎日血圧測定	毎日血圧測定	毎日血圧測定	毎日血圧測定	毎日血圧測定	毎日血圧測定	毎日血圧測定

「校長先生もヒマね。」という声が聞かなくてきそうですが…… 昨年好評だった(と勝手に考えた)ので、今回もしりとり外枠としました。今年、冬の季節語を集めてみました。ご家庭で話題に使っていただくために、あえて難しい言葉も使用しております。保護者様、子どもたちへの説明をお願いします。空白部分は、来月号でお知らせします。



あわてないあわてない 一休み 冬休み……

奇しくも、『ウサギとカメ』に出会う前に作成していた齋藤版マンガラチャート。ウサギ年を目前に控え、カメと同様『傍楽(はたら)く』校長という目標に近づこうとできたのか……。子どもたちがあわての振り返りを行うのと同様、私も本日の全校朝会で振り返り、来年につなげたいと考えています。職員一同、来年も頑張ります！

更に時は流れて2022年10月28日。ある研修会で『ウサギとカメ』の話(学校だよりNo.39)を聞きました。それからずっと『ウサギとカメ』シリーズが続いているのですが、令和4年を締めくくる今号も『ウサギとカメ』流に集約すると……。『ゴールは何かをしつかり見極め、競争相手に惑わされることなく、ゴールを見ることが重要』(学校だよりNo.39記載)だが、そのゴール(目標)に到達するために、『常に自分の目標と達成手段・要素を確認』しておかなければならないということになりそうです。

